

講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	1年生		
講師名	岩淵 太秀	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業後札幌大通のサロンに勤務 その後美容商材を扱う商社にて勤務し、札幌ベルエポック美容専門学校に教務として勤務						

【授業を通じての到達目標】

社会人になる準備を行うために、基本的なマナーを身につける。
現場実習に出るための業界のマナーや現場での動きを身につけ、実践できる対応能力を身に着ける

【学習内容】

授業を通して社会人基礎力を身につけるため、授業に取り組む姿勢から意識して学ぶ。
クラス内コミュニケーションを通じて、他者との関りを学ぶ。
プレゼン能力を身につける為、自分で考え・まとめ・発表・感想のサイクルを意識して行う

【使用教科書・教材・参考図書】

筆記用具・ノート・メモ帳・スマホ・タブレット

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (5/13)	【到達目標】 開講後の1週間を振り返り、 導入期間での気持ちと実際に授業を行った際の気持ちの差を確認する 自分の意見をプレゼンし、惹きの共有ができるようになる。	⑨ (7/15)	【到達目標】 将来の目標の設定 入学時と今とで将来の目標の設定を比べ再認識する。 就職に向けて今後のフォローを個人で考え発表する。
② (5/20)	【到達目標】 クラス内コミュニケーションをとり、他者を受け入れるマインドを持つ 自分の意見を伝える力を身につける	⑩ (7/22)	【到達目標】 就職活動の準備 自己分析を行い、自分の強み弱みの分析を行い再認識する。 自己PR文の作成をしない就職に向けて自分の強みをアピールする
③ (5/27)	【到達目標】 日常生活を思い返し、自身の現状の把握と課題を見つける 改善点を見つけ、今の自分には何が足りないのかを明確にして、 今後の行動とマインドを考える	⑪ (8/26)	【到達目標】 就職先リサーチ 希望就職先を見つけ出し、就職先に応じた動機のとまとめ方を学ぶ。 調べ学習を通して企業の調べ方と自分の気持ちの整理
④ (6/3)	【到達目標】 実習の振り返りを行い、情報の共有を密に行う お互いの現場を確認し、自身に活かせることをまとめ、 次回からの実習に活かせるポイントを見つける	⑫ (9/2)	【到達目標】 プレゼン力向上 自己PRプレゼン実施 話す力と聞く力を養う
⑤ (6/10)	【到達目標】 物事の見え方を身につける。 「なぜ」を常に考えるマインドを身につけ、今後の物事の見え方を考え直す	⑬ (9/9)	【到達目標】 社会人基礎力 社会に出るためのマナーを学び、就職に向けての準備を行う。 現場に出る際のマナーを学び、実習での発表ができるようになる
⑥ (6/24)	【到達目標】 導入期間の振り返りを行い、プレゼンをする。 振り返りを行い、経験として蓄積する プレゼンを行いマインドの共有を行う	⑭ (9/16)	【到達目標】 テーマに合わせたプレゼンに向けた準備 定期試験内容の準備を行い、話す・聞くを学ぶ
⑦ (7/1)	【到達目標】 現場力を学ぶ 気の遣い方を学び、 実習だけではなく日常から周りを見ながら行動する力と知識を身につける	⑮ (9/30)	【定期試験】50 テーマに合わせたプレゼン実施 自己評価・他己評価実施
⑧ (7/8)	【到達目標】 将来の目標の確認 開講後からの振り返りを行い、将来の目標を考える。 目標に向けての現在の確認を行い、今後の動きを考える	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~59点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	アシスタントプログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	講義	総時間数	15	時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	1年生			
講師名	対馬 友理	講師 プロフィール	札幌市内実習室で勤務後、フリーランスヘアメイクとして活動。BRUSH-UP所属。広告、CMを中心にモデル、タレント、アーティストのヘアメイクを担当。							
【授業を通じての到達目標】										
自己分析をして自分の強み、将来のビジョンを明確にしていく。 現場実習に備えて、クライアントやお客様に対するマナー、技術を身につける。										
【学習内容】										
アシスタントとして必要な知識や技術、マインドを身につける。										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
メイク道具、ヘア道具一式、筆記用具										
日時	授業計画				日時	授業計画				
① (5 / 13)	【到達目標】 自己紹介、自分の将来についてイメージする。 自己紹介シート記入、発表（筆記用具持参）				⑨ (7 / 15)	【到達目標】 現場を想定したアシスタントワークの実践。（ネイル中心）ヘアセット、ネイル ★w/石川先生（ヘア道具、ネイル道具一式）				
② (5 / 20)	【到達目標】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみに ついて理解する。実際の現場で使われる言葉や、ヘアメイ クの現場について理解する。（筆記用具持参）				⑩ (7 / 22)	【到達目標】 現場を想定したアシスタントワークの実践。（メイク中心） ベースメイク、手直し（メイク道具一式）				
③ (5 / 27)	【到達目標】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だし なみについて理解する。身だしなみを中心に考える。アシ スタントに入る時の持ち物等。（筆記用具持参）				⑪ (8 / 28)	【到達目標】 現場を想定したアシスタントワークの実践。（メイク中心） リップメイク、手直し（メイク道具一式）				
④ (6 / 3)	【到達目標】 現場でのマナーについて考える。気遣いとは何か？を 中心に考える。印象の良いアシスタントとは。（筆 記用具持参）				⑫ (9 / 2)	【到達目標】 自分の興味関心、価値感について考える。 グループワーク。（筆記用具持参）				
⑤ (6 / 10)	【到達目標】 現場を想定したアシスタントワークの実践。（ヘア中 心）ピンうちアシスタント（ヘア道具一式） ★w/石川先生				⑬ (9 / 9)	【到達目標】 自分の才能について考える。自分の強みについて考え る。 グループワーク。 （筆記用具持参）				
⑥ (6 / 24)	【到達目標】 現場を想定したアシスタントワークの実践。（ヘア中 心）（ヘア道具一式） ピン打ち★w/石川先生				⑭ (9 / 16)	【到達目標】 ハキハキと元気にアシスタントらしく振る舞えるようにする。 大事なこと、好きなこと、得意なことを考える。 定期試験準備。（筆記用具持参）				
⑦ (7 / 1)	【到達目標】 現場を想定したアシスタントワークの実践。（ヘア中 心）前髪づくり （ヘア道具一式）				⑮ (9 / 30)	【定期試験】50 ハキハキと元気にアシスタントらしく振る舞えるようにす る。 （筆記用具持参） 1分間スピーチ。みんなの前で発表。定期試験				
⑧ (7 / 8)	【到達目標】 今までのまとめ筆記、ヘアセット実技 中間チェック （筆記用具、ヘア道具一式持参）				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)					
【履修に当たっての心構え・留意点】										
●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。										

講義シラバス

科目名	メイクテクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	1年生		
講師名	アトリエ / サトウ	講師 プロフィール	メイクアップアトリエ はGMや広告、テレビ等の撮影現場やファッションショー、舞台、ドラマ ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容 専門学校の講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとし て参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク 専攻所です。						

【授業を通じての到達目標】

基礎のメイクの仕方と接客マナーの大切さを学び、JESCメイク検定に合格出来るようになる

【学習内容】

接客マナーを意識し、30分以内でナチュラルメイクを仕上げることが出来るようになる

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式、テキスト、筆記用具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
	小テスト2点		小テスト3点
① (5/9)	【到達目標】 授業の意味を理解してもらう 道具の名称とケア方法を理解し、身だしなみ、セッティングまでを出来るようになる (P.5～9、40、72)	⑨ (7/11)	【到達目標】 事前準備からリップまでを35分以内で出来るようになる (チーク、リップの仕上げリチェック) 筆記模試
② (5/16)	【到達目標】 小テスト2点 セッティング、身だしなみを再確認し、手垢消毒～パウダーまでセルフメイクで出来るようになる (P10～21、73～75)	⑩ (7/18)	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からリップまでセルフメイクで20分以内で出来るようになる 筆記模試
③ (5/23)	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からアイブロウまでセルフメイクで出来るようになる (P22～31)	⑪ (8/22)	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで30分以内で出来るようになる (アイメイクの仕上げリチェック) 筆記模試
④ (5/30)	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からリップまでセルフメイクで出来るようになる (P32～39)	⑫ (8/29)	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からリップまでを30分以内で出来るようになる (アイブロウの仕上げリチェック) 筆記模試
⑤ (6/6)	【到達目標】 小テスト3点 接客を意識し、事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる	⑬ (9/5)	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からリップまでを30分以内で出来るようになる (挨拶、タイムコール等検定と同じ様に) 筆記模試
⑥ (6/20)	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる (タイムを計る)	⑭ (9/12)	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からリップまでを30分以内で出来るようになる (挨拶、タイムコール等検定と同じ様に) 筆記模試
⑦ (6/27)	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで40分以内で出来るようになる 筆記模試	⑮ (9/26)	【定期試験】60 模範検定 事前準備からリップまでを30分以内でおこなう
⑧ (7/4)	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで35分以内で出来るようになる (ベースの仕上げリチェック) 筆記模試	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	ベーシックファッション I	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	22.5時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク			学年	1	1組・2組	
講師名	畑 育実	講師 プロフィール	有限会社DADDIKU fashion 代表。主にTV・CM・タレントなどのスタイリスト&ヘアメイク&ファッションデザイナーとして活動し、美の総合プロデュースを行うイメージカウンセラーでもある						
【授業を通じての到達目標】									
ファッション業界におけるヘアメイクとファッションのつながりを理解し、ファッションの基礎知識を習得した上で、トータルバランスへ活用出来るようになる。プロフェッショナルな業界人を目指しモチベーションを高める事が出来る。									
【学習内容】									
ファッションの基礎知識(トレンド感性、アイテム名称、シルエットライン、ディテールなど)の基本を習得し、ヘア、ネイル、ファッションとトータルバランスへの活用方法をグループワークで強調性をもって取り組む									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
DVD視聴、パワーポイント使用									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (5/11)	【到達目標】 オリエンテーション。今後の授業内容の確認、自己紹介、ファッション業界について業界人として必要な知識を習得し今後どのように取り組んでいくのか明確な計画と目標を持つことが出来る				⑨ (7/13)	【到達目標】 白いTシャツを活用したファッションコーディネート提案 柔軟な発想と積極性で時代のインフルエンサーとしてのあり方、役割を理解することが出来る。夏週のGPW			
② (5/18)	【到達目標】 ファッションチェックのポイントと美点凝視について学習する ファッションチェック、美点凝視を通して、他者の良いところを見つけるプロとなることを自覚出来る様になる。				⑩ (7/20)	【到達目標】 春夏トレンドテーマに合わせたファッションコーディネートの提案① 情報収集と分析を元に、求められた課題に説得力のある提案が出来る様になる 課題達成能力を養う			
③ (5/25)	【到達目標】 トレンドの流れと世界5大コレクションについて、DVD視聴と解説 流行とは何か、世界5大コレクションを学び、ファッションの業界と社会がどのような関わりを興味を持つのか理解出来る様になる				⑪ (8/24)	【到達目標】 春夏トレンドテーマに合わせたファッションコーディネートの提案② 情報収集と分析を元に、求められた課題に説得力のある提案が出来る様になる 課題達成能力を養う ※カメラマン手配			
④ (6/1)	【到達目標】 ファッションコーディネート方法と提案(資格、視覚効果について) 体型の骨格の違い、鏡視効果を取り入れたコーディネート方法を学び、他者へその人らしさのあるコーディネート提案が出来る様になる。				⑫ (8/31)	【到達目標】 春夏トレンドテーマに合わせたファッションコーディネートの提案 情報収集と分析を元に、求められた課題に説得力のある提案が出来る様になる ポージングを考え、バックスクリーン前で撮影			
⑤ (6/8)	【到達目標】 TPO、トレンド感性、体型カバーのコーディネートテクニックを学ぶ 業界人として必要な基本知識を学び、どのようなテクニック方法があるのか、情報収集し、共有することが出来る				⑬ (9/7)	【到達目標】 春夏トレンドテーマに合わせたファッションコーディネートの提案③ 情報収集と分析を元に、求められた課題に説得力のある提案が出来る様になる ポージングを考え、バックスクリーン前で撮影			
⑥ (6/22)	【到達目標】 条件別のファッションコーディネートグループワークし、提案、発表 指定された条件に合うコーディネート方法をグループワークし、積極性、強調性、集中力を持って提案することが出来るようになる				⑭ (9/14)	【到達目標】 春夏トレンドテーマに合わせたファッションコーディネートの提案④ 情報収集と分析を元に、求められた課題に説得力のある提案が出来る様になる ポージングを考え、バックスクリーン前で撮影			
⑦ (6/29)	【到達目標】 SDGsの開発、取組みにおいて、業界で今後期待したい企画立案 業界で取り組んでいるSDGsの開発を、情報収集力、分析力をもって積極的に取組み、発信力のある提案が出来る様になる				⑮ (9/28)	【定期試験】50 トータルファッションコーディネートヘアメイク&ネイルも施し、発表する(相モデル) 授業で習得した知識、技法を活かした成果を100%の力で発揮することができる。			
⑧ (7/6)	【到達目標】 指定されたアイテムを使用した着回しの提案をグループワーク ファッションコーディネートの着回し方法の基本(テスト別)を知り、幅広いニーズに提案出来る様になる				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト60点/定期試験40点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出来不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
多様性の理解と協働力を身につけ、常に学び意欲を持って積極的に取り組むこと									

講義シラバス

科目名	スキルアップメイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	16	時間	
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	1年生				
講師名	鶴岡瑛子	講師 プロフィール	都内専門学校卒業後、フリーランスの特殊造型・特殊メイクスタッフとしてMVやCM、映画などに携わる。2017年より札幌ベルエポック美容専門学校にて特殊メイク実習に関わる。								
【授業を通じての到達目標】											
特殊メイクの基本を通して、ビューティメイクへの応用力を身につけ、表現の幅を広げる。											
【学習内容】											
特殊メイク用品や道具の使い方を学ぶ。											
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
メイク道具一式、筆記用具、特殊メイク用品など											
日時	授業計画				日時	授業計画					
	【到達目標】					【到達目標】					
① (10/18)	オリエンテーション				⑨ (/)						
② (10/25)	ペイントによる顔メイク				⑩ (/)						
③ (11/1)	病人メイク				⑪ (/)						
④ (11/8)	オンライン課題 ペイントによる瞳の目メイク				⑫ (/)						
⑤ (11/15)	授業参観 ゾンビメイク				⑬ (/)						
⑥ (11/22)	ペイントによる老齡メイク				⑭ (/)						
⑦ (12/6)	プロスエイドメイク				⑮ (/)	【定期試験】60					
⑧ (12/13)	【到達目標】 定期試験				【成績評価の方法と基準】						
						<ul style="list-style-type: none"> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 <ul style="list-style-type: none"> A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 <ul style="list-style-type: none"> 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 					
【履修に当たっての心構え・留意点】											